

意見回答書

太陽光発電施設の設置予定場所	長野県上田市手塚字街道下1420
----------------	------------------

意見（質問・要望）	陳述者・提出者	回答
営農者である株式会社有機農園の従業員について教えてもらいたい。	説明会参加者	通年雇用は1名になります。 農繁期にはアルバイトを臨時雇用します。
建設実績の自社設備15件とそれ以外の8件の違いを教えてください。	説明会参加者	自社設備15件は株式会社ガリレオ所有の設備、それ以外の8件は他者所有の設備になります。
自社設備15件とそれ以外の8件の営農は誰が行っているのか。	説明会参加者	自社設備15件の設備下部は株式会社合原有機農園が行っています。 それ以外の8件はそれぞれの設備所有者が自身で行ったり、他の方に耕作を依頼しております。
今回計画している手塚3件は借地か。土地所有者に賃料を支払うということになるか。	説明会参加者	株式会社ガリレオ設備の柱部分を借ります。 営農者である株式会社合原有機農園は農地部分を借ります。 土地所有者に賃料を支払うことになります。
農地転用申請は問題なく終わっているのか。	説明会参加者	農地転用申請は問題なく完了しております。
支柱の高さは何メートルになるのか。	説明会参加者	3.2メートル程度になり、農機が通れる高さになります。

近くに家屋があるが、パネルの反射光による苦情は今まで建設した設備でなかったか。	説明会参加者	今まではありません。理由としては太陽の方向に向かってパネルを動かしますので、下方向に反射せず太陽の方向に反射する形になるためです。
パネルが動く時に音は出ないのか。	説明会参加者	今回の設備は音が小さくなるよう設計しております。また、太陽が沈んだ後はパネルを動かさないで深夜に音がうるさいということはないです。日中動くのは30分に1回です。
設備の影が隣の圃場に落ちて苦情になることはないのか。	説明会参加者	影が作柄に影響するという苦情をいただいたことはございません。影ができるだけ隣の圃場に落ちないように考えて設置します。
すぐ隣にある田んぼ、畑には了解を取らないといけないのではないのか。	説明会参加者	隣の田畑の方には説明させていただいております。
災害時に使えるコンセントは使用して良い旨の表示をするのか。勝手に使用するのはまずいのではないのか。	説明会参加者	看板を設置します。周辺一帯が停電すると電気が通り使用できる仕組みになっております。コンセントは各設備に3個ずつ設置します。
設備の下では何を作る予定か。	説明会参加者	基本的には米です。
草が残っていると景観が悪くなるので草刈りは調整しながら行って欲しい。	説明会参加者	景観に配慮して行います。
どういう手続きを踏んで建設することになったのか。	説明会参加者	FIT法という固定買取制度があり、今回予定地においてその申請を行い、農地転用申請の許可を受けて建設することになった。

地域の平均単収の8割を確保することになっている。今回は有機農法だが、有機農法か慣行農法かによって許容収量は変わるのか。	説明会参加者	変わります。農地転用申請時に研究機関の論文を利用して許容収量の数字を示しています。
収量について毎年報告することになるのか。	説明会参加者	そういうことになります。収量については第3者に確認いただき農業委員会へ報告することになります。
撤去費用はどうするのか。	説明会参加者	国の制度で撤去費用は積み立てることになっております。
バラバラに設置するのではなくある程度集約することはできないか。(耕作放棄地など)	説明会参加者	集約化は正直したいですが、耕作放棄地の場合は日当たりが悪くて難しいと考えている。
台風が来た時にパネルが飛んで来ないか心配。	説明会参加者	最大瞬間風速30mに耐えられる設計にします。気象庁の観測では上田市の最大瞬間風速は29.4mです。
説明会はみんなが集まりやすい時間帯に行うべきではないか。	説明会参加者	自治会とも相談して今後検討していきます。
説明会の案内はどの範囲に配布しているのか。	説明会参加者	事業地から100m以内に居住している方です。
この事業は地元にとって何のメリットもないのではないか。	説明会参加者	既設設備の見学に来ていただくことがあり、そういった時に地元の駅を利用いただいたり、地元の飲食店を利用いただいたりということはあるのではないかと考えます。設備を設置することで手塚地区へ直接のメリットではないが、上田市へ固定資産税が入るなど地域へのメリットがあると考えている。

既に設置している発電設備に繋がる電柱にカラスが住んでいる。糞をしたり、威嚇をしてくるので中部電力へ連絡してほしい。	説明会参加者	分かりました。中部電力へ確認します。
景観行政団体とは具体的名称を教えてください。	提出者	上田市都市計画課になります。
施設周辺に住む方、農作物等で耕作される方、通行される方などに十分な理解を得ていただきたい。特に周辺に住む方が家からの視界が変わることへの配慮をしてほしい。	提出者	施設設置後も営農を継続し、維持管理を行います。また視界をできる限り遮らないよう農機具が進入できる最低限の高さに設計します。
強度計算においては、その基準を上回るよう配慮してほしい。架台だけでなく、太陽電池モジュールについても劣化の進捗度や強度を確認いただき、問題が発生した場合には事業期限を待たず、撤去してほしい。（撤去が一番難しいと思われるので）	提出者	強度については基準を上回る設計にします。設備は定期的に点検を行います。事業継続が難しい問題が発生した場合、適切に撤去します。
撤去業者の名称・所在地を教えてください。	提出者	現時点で撤去業者は決まっておりません。
撤去業者は撤去に際して安全かつ環境への負荷なく撤去ができる業者に依頼してほしい。	提出者	適切に撤去作業を行える業者を選定します。
地元への貢献をさらにご検討いただきたい。災害時等に電源の提供を受けるためには住民はどうするのか、コンセント等でつなぐのか？不明。事業であるので、地域貢献内容をさらに検討され実施してほしい。	提出者	最大 1500W まで使用可能なコンセントを設置します。災害時等発生時に無料で開放します。

営農型であるので、事業所周囲の草刈り・水路維持・道路維持等には周辺の耕作者や住民から理解を得られるように進めてほしい。	提出者	地域の方にご理解いただけるよう維持管理を行います。
--	------------	----------------------------------